

<成長に一步近づいた時間>

こんにちは。韓国の東西大学から来たジョン・ダビンと申します。韓国では日本語学科に所属しており、日本では約4か月間、経営学部所属し、さまざまな授業を履修しました。

留学に来る前、私は勉強だけでなく、日本でしかできないさまざまな経験をしてみたいと思っていました。旅行ではなく、日本で実際に生活しながら過ごしてみたいという気持ちがありました。今振り返ってみると、その思いを十分に実現することができたと思います。



日本の必需品ハンカチ



書道

私が一番印象に残っている授業は「文化研究」です。せっかく日本に来たので、日本文化を実際に体験できる授業を受けたいと思っていました。その中でも文化研究は書道の実習がある授業だったため、履修することにしました。

普段は筆で字を書く機会がないので、すべてが新鮮でした。一文字ずつ丁寧に書き進めるうちに自然と心が落ち着き、一つのことだけに集中することができました。日本の伝統文化を実際に体験できた、とても貴重な時間だったと思います。

また、日本では私の好きなことを思いきり楽しむこともできました。

私はバンドが好きなので、大好きなバンドのライブにも行きました。日本のライブ文化や会場の雰囲気を実際に体験することができ、とても感動しました。

ライブが終わった後は、「またこの日のために頑張ろう」と思えるほど、大きな力をもらいました。

そして映画鑑賞も私の趣味です。日本では大きな映画館だけでなく、ミニシアターにも足を運び、日本映画を観ました。韓国ではなかなか味わえない雰囲気映画館で映画を観ることができ、とても印象に残っています。旅行では経験できないようなことを一つずつ経験できたことが、本当に嬉しかったです。



初スタジアムライブ



在日韓国人監督さんの映画

もちろん、楽しいことばかりではありませんでした。韓国では姉と一緒に暮らしていたので、自然と姉に頼りながら生活していました。しかし、日本ではすべてを一人でしなければなりません。自炊をしたり、部屋を掃除したり、朝早く起きてごみを出したりと、当たり前だと思っていたことが、思った以上に大変でした。寂しさを感じる日もあり、少し気分が落ち込むこともありました。

しかし、今振り返ってみると、そのような毎日の積み重ねが、私を一番成長させてくれたのではないかと思います。一人で生活する力が身につき、自分自身を以前よりも信じられるようになりました。そして、小さなことにも幸せや感謝を感じられるようになったと思います。

今回の留学を通じて学んだことは、これからも忘れることのできない大切な思い出です。この経験を大切にしながら、これからも成長し続けていきたいと思っています。

4か月間、本当にありがとうございました！